

たんぽぽっ当しん

H26年度号

新年あけましておめでとうございます

本年もよろしくお願い申し上げます



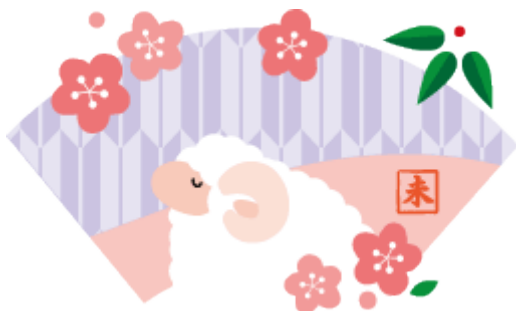
旧年中は、当施設の運営にご協力をいただき、誠にありがとうございました。

たんぽぽの恒例の行事であります一泊社会体験、夏祭り、お茶会などが無事に実施できたことは、たくさんの方々のご支援のおかげであり、利用者・職員一同お礼申し上げます。

さて、平成24年4月の法律改正によって、障害者が福祉サービスを利用する際に『サービス等利用計画』を立てることが必要になり、3年間の経過措置期間を経て、平成27年4月から、本格的に実施されます。利用者も全員がこの『サービス等利用計画』を作成し、たんぽぽをご利用いただくこととなります。福祉サービスの利用手続きが難しくなったように感じられる方もみえるかと思いますが、一人ひとりの生活全般をきめ細かく見て、必要なサービスを利用しやすくしてくれる重要な制度です。障害者の抱える様々な課題の解決に向けて、相談員の助言をもらいながら、安心して日々の生活が続けられるようにみんなでサポートしていくものです。「安心して今の生活が続けられる」というあたり前のことが、障害者にはとても重要なことで、たんぽぽで行っている日常の支援もそのために欠かすことのできないサービスだと思っています。

これからもたんぽぽは、障害者の自立した生活を地域の方々と一緒に支えあい、障害者の抱える課題の一つひとつに丁寧に向き合い、今の生活が続けられるように努力していきたいと考えています。どうぞ、本年も変わらぬご支援、ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

たんぽぽ所長 今村初美

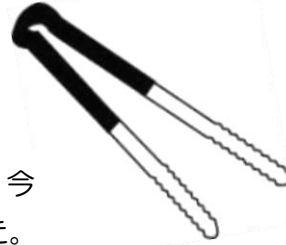


地域清掃



地域の皆様に感謝です

私たちは皆様への感謝の気持ちと、地域の一員として、今年5月、6月、10月、11月に地域清掃を行いました。10数年来続けている活動で、最近は気合を入れるために、胸に「たんぽぽ」のゼッケンを着け、笹川中学校から虹橋食堂までの笹川通り沿いの歩道、四郷在宅介護支援センターや笹川中学校近くの道路のゴミを拾っています。



ゴミの中には煙草の吸殻をはじめ、大きいものではタイヤのホイールや毛布があり、拾ったゴミは分別しながら袋に入れました。小さな煙草の吸殻は、以前は火ばさみで挟むことが難しかったのですが、回を重ねる毎に上手になり、最近ではしっかり挟んで拾うことができるようになりました。車椅子の利用者も、ゴミを見つけて指差したり、目で追って知らせてくれます。みんなで競い合い、宝探しゲームのような感覚で楽しんで拾っています。

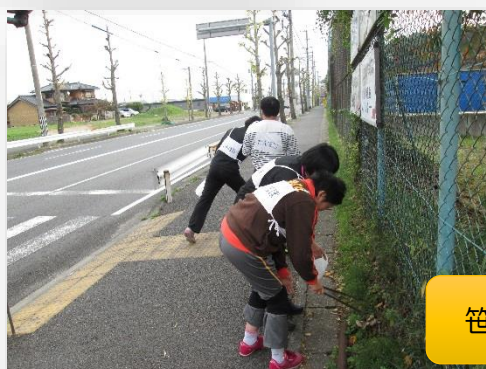
散歩や缶回収で歩いている道が綺麗になると、とても気持ちよく、頑張っ拾う気持ちにもなります。

今後も続けていきたいと思っています。お会いできたときはお声をかけてくださいね。



たんぽぽ周辺コース

笹川中学校周辺コース



笹川通り沿いコース

即 売 商 品 紹 介



文化活動の中で即売商品作りを行っています。利用者みんなで熱心に取り組み、施設内外で年、数回実施される即売で販売しています。今年度もたくさんの商品が出来上がりました。一部ですがご覧ください。

<ヘチマアート>

ヘチマを使った飾りです。この写真は正月飾りですが、クリスマス飾りは子ども達にも人気です。その他、雛人形飾りなど季節に合わせていろいろなバージョンがあります。



<パールビーズのツリーとリース>

小さいパールビーズを一つひとつ指でつまみながら作りました。たんぼぼの畑で収穫した千日草やキウイフルーツ・いちじくを使い、素敵なオリジナルリースが出来上がりました。

<デコナップ>

ペーパーナフキンを切り抜き、特殊な接着剤で貼って作ります。おしゃれな石鹸は飾って楽しみ、香りで癒されて、最後は手も洗える優れもの。ポケットティッシュケースや飾り箱もおしゃれに変身しました。



ポケットティッシュ
ケース



紙粘土の飾り箱



<パンアートと粘土の キッチンマグネット>

お家の冷蔵庫についていたら楽しいかも!?

たんぽぽボランティア募集のお知らせ



「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えられると、「やって良かった!」「自分は必要とされていたんだ」と、感じます。自分の存在価値を知った時、なんだか温かくなってフワっと心地良い気分になれます。無理せず・楽しみながら・あなたの心がふんわりとする・思い切って1歩を踏み出して、そんな経験をしてみませんか?

たんぽぽでは、このようなボランティアの方を探しています。興味のある方はチェックしてみてください。

チェックシート

- | | | |
|--|--|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 絵本の読み聞かせ | <input type="checkbox"/> 人形劇・演劇 | <input type="checkbox"/> 外出の付き添い |
| <input type="checkbox"/> 話し相手 | <input type="checkbox"/> 行事のお手伝い(餅つき大会やイベントなど) | |
| <input type="checkbox"/> レクリエーションのサポート | | |
| <input type="checkbox"/> サークル活動等の発表 | <input type="checkbox"/> 即売商品作りのお手伝い | |
| <input type="checkbox"/> 楽器演奏 | <input type="checkbox"/> 手芸 | |

*1日だけ・半日だけでの参加も受け付けています。詳しくは、お問い合わせ下さい。



編集後記

みなさんは年賀はがきの切手柄を意識したことがありますか。その切手柄に関する隠れたエピソードをご紹介します。二〇一五年の干支は未年、年賀はがきの切手柄には、編み棒を持ち、マフラーを巻いた未が描かれています。遡ること十二年前、二〇〇三年の年賀はがきの切手柄には、何かを編んでいる未の姿が描かれています。つまり十二年という長い歳月を重ね、ついに未がマフラーを編み上げたということになります。近年は新年の挨拶もメールなどで済ませてしまい、年賀状離れが進んでいます。このような背景を知ると、年賀状のやりとりがよりいっそう楽しみになる気がします。

さて十二年後はどのような切手柄になっているのでしょうか。未のマフラーが完成したように、自分も何かを成し遂げられるような一年を送っていききたいと思えます。

障害者自立支援施設 たんぽぽ

〒510-0943 三重県四日市市西日野町4070-1

電話：059-322-5567 FAX：059-321-8561

Eメール：tanpopo@m5.cty-net.ne.jp